

## 令和3年度 第1回避難訓練の実施

### — 火災から安全に避難するために —



本校では、火災や地震など災害時の安全確保を目的として、全校で年間2回、寄宿舎で年間3回の避難訓練を計画しています。今年度は、第1回目に予定していた春の訓練が、新型コロナウイルスの影響で延期となったため、10月14日（木）に実施した全校の訓練は、約1年ぶりとなりました。

この日は快晴に恵まれ、計画通りの内容を行うことができました。避難訓練

の目標には、避難をするためのチームワークや避難の仕方そのものに関するものがありますが、ここ数年、続けて取り組んでいる事の一つに、避難をするときの身支度があります。例えば、頭を守るためにヘルメットや防災頭巾をかぶったり、煙を吸い込まないようにハンカチやマスクを着けたりすることです。今回の訓練では、児童生徒、教員ともに、ほぼ全員がヘルメ



ットや防災頭巾、マスクを身に付けて、校内から2階の駐車場まで移動することができました。

しかし、見直さなければならぬ点も確認されました。その一つが、避難完了までにかかった時間です。今回は、校内放送で「避難してください」と伝えられてから、避難者確認の報告が完了するまで、過去の訓練に比べて数分長くなってしまいました。

延焼の火や煙から逃れるためには、短い時間で避難することが、とても大切です。今後は、避難経路をはじめとした、より安全な防火体制を整えていくため、訓練の結果をしっかりと反省して、今回よりも早く安全な避難行動がとれるよう、全校で取り組んでいきたいと思